



暮らしをつくる。未来をつくる。

下水道展 併催企画 '22東京



BISTRO下水道シンポジウム ～下水道×農業の新ビジョンを考える～

下水道資源の農業利用促進プロジェクトとして2013年に誕生した「BISTRO下水道」。本シンポジウムでは、食・資源・経済の好循環を生み出し、「地域（人）」が元気になるビジョンを下水道や農業に携わる様々なステークホルダーが一堂に会して話し合います。

- 【日時】 2022年8月3日（水）14:00～16:40
- 【場所】 東京ビッグサイト会議棟801会議室／オンライン（Zoom）
- 【主催】 日本下水道協会、GKP、東京大学、じゅんかん育ちLAB
- 【定員】 会議室20名、オンライン100名 **下水道展HPより要事前登録**



プレゼンテーション

下水汚泥の農業利用に向けて ～今、注目すべき資源について～

国土交通省下水道部 下水道企画課下水道国際推進官 **岩淵 光生**

みどりの食料システム戦略 ～下水汚泥の活用に向けた状況～

農林水産省大臣官房 環境バイオマス政策課課長補佐 **溝添 正一**

資源枯渇時代の「BISTRO下水道」哲学とビジョン

～地球規模で共感される自然循環機能の視点～

岩見沢市農政部 農業基盤整備課長 **斎藤 貴視**

下水汚泥由来肥料利用促進に向けた取組み

～プラットフォーム化の構築をめざして～

日本下水道協会 技術部技術課 **井澤 大**

下水汚泥の緑農地利用拡大に向けた実態調査に対する一考察

～廃止されたコンポスト施設と成功地域の比較分析と考察～

東京大学 下水道システムイノベーション研究室 研究員 **龍神 健太**

BISTRO下水道 はじめの一步 ～ビジョンの共有と仲間づくり～

じゅんかん育ちLAB **馬淵 沙織**





BISTRO下水道シンポジウム

フリーディスカッション

テーマ

BISTRO下水道×農業の新ビジョン

ファシリテーター

加藤 裕之 (東京大学 下水道システムイノベーション研究室)



プレゼンターとリアル・オンライン参加者も一緒にこんなテーマを話し合います！

- ・下水汚泥って何？どう利用されているの？知っているようで知らない・・・
- ・BISTRO下水道は、日本の農業にどう貢献するの？
- ・下水汚泥由来肥料ってなに？ どんなふうに使われているの？
- ・実際に肥料として使うためには、どうすればいいの？
- ・普通の肥料と比べてどんなメリットがあるの？
- ・今、日本の農業で課題となっていることはなに？
- ・肥料のもとになっているリン資源が枯渇していくって本当？
- ・下水汚泥由来肥料が全国的に普及するために必要なことは？
- ・もっと多くの人の賛同と参画を得るにはどうすればいい？



以下、2018年時点のBISTRO下水道のビジョンとステークホルダーのイメージです。本会では、こちらをバージョンアップするヒントを皆さんと一緒に議論できればと思っています。



【お問い合わせ】 GKP BISTRO下水道チーム
team@jyunkansodachi.com

Facebook



Instagram

